

turning sideways at first, and white or pale apricot. The Nepalese plants agree with the Chinese ones in other essential characters.

\* \* \* \*

55) *Aconitum jucundum* Diels レイジソウ群の興味ある種で、今回初めてネパールから記録された。

56-57) *Neolitsea Cuipala & pallens* (D. Don) Momiyama et Hara D. Don の基準標本を確認し、学名を改訂した。

58) *Pegaeophyton minutum* Hara (新種) アブラナ科のきわめて小形な種で、東部ヒマラヤの 4000-5000 m の高山帯に産する。

59) *Polygala sibirica* L. var. *elegans* (Wall. ex Royle) Hara 東部ヒマラヤのものは *P. sibirica* の基準形よりややヒメハギに近い形質を示しているので変種として区別した。

60) *Didymocarpus* (ヒナノツノギリソウ属) とその基準種 これは非常に特異な例で、Wallich は初め種名を伴わずにこの属を発表し、属の基準となった標本は今も大英博物館に保管されている。しかし最初に種名を有効に出版した D. Don の種は、時に Wallich のものと内容が異っている。今回これらの基準になった標本を検討して種名の正しい適用を明らかにした。

61) *Viburnum nervosum* D. Don 東部ヒマラヤから中国西部に分布するオオカメノキに近縁の種で、これまで *V. cordifolium* Wall. の名で知られている。

62) *Aletris alpestris* Diels var. *occidentalis* Hara (新変種) 中国西部から記載されたソクシンラン属の種であるが、その一変種が西方へネパールまで分布していることが分った。

□Tseng-Chieng Huang: **Pollen flora of Taiwan** B5, 276 頁, 177 プレート, Nation. Taiwan Univ. Bot. Dept. Press, 1972, 27\$. 黄増泉氏が台湾植物 1964 種の花粉の記載をしたもので、1260 種ほどの写真がのせられている。温帯の植物については多くの報告があるが、熱帯のものは少いので貴重である。日本の第 3 紀の植物化石には、台湾に関係のあるものがかなりあるので、その方面にも役立つであろう。花粉による科や属の分類の検索表があるのも便利である。使用されている学名には不適當なものがかなりあり、誤りが常識となっているような学名がそのまま使われたりしているので、使用するにあたってはこの点を充分注意する必要がある。分類学者とのより密接な協力のもとに行なわれたらと残念に思う。本の内容と関係のないアメリカの花粉学者の写真が巻頭にあるのはどういふものだろうか。 (山崎 敬)